

## 堅果類の結実調査結果について

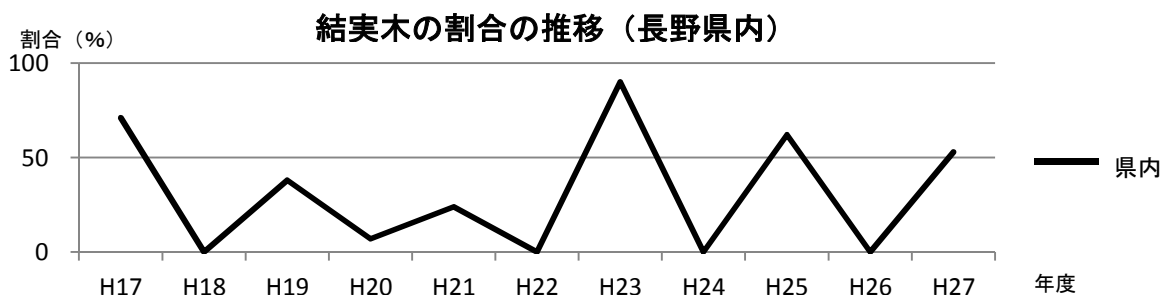
中部森林管理局では、長野県内の国有林において、平成27年度の堅果類の結実調査を実施しました。

### 1. ブナ林結実木の割合について（9月末現在）

平成26年度は長野県内の調査地点の大半で、ブナの結実が「わずか」または「確認されず」となっていますが、今年度は長野県内、ばらつきがあるものの、大径木を中心に半数近くの木に結実が見られる状況となっています。

また、平成17年度からの10年間の推移では1年ごとに増減を繰り返していますが、特にここ数年はほとんどの地点で1年おきに不作となる傾向にあります。

この間、平成17年度と23年度は豊作年にあたり、6～7年周期で豊作が訪れている状況です。



### 2. その他広葉樹の結実状況について（地域別）

【北信地域】全体的に並作以上。特にナラ類・クリはほとんどの木で結実が見られる。

【東信地域】全体的に並作以上。クリについては多くの木で結実が見られる。

【中信地域】地域でばらつきが見られる。一部でナラ類・クリが並作以上であるもの他の地域では結実木は少ない。

【南信地域】ナラ類・クリについては並作以上。特にクリについては、半数以上の木に結実が見られる。

【木曾地域】地域でばらつきが見られるが、クリ・トチについては並作以上。特にトチについては、大径木を中心に約半数の木に結実が見られる。

【参考】長野県の『堅果類豊凶調査結果及びツキノワグマ出没予測』

ブナは豊作、ナラ類（コナラ・ミズナラ）は並作下～並作以上、クリは並作以上の箇所が多く、地域的なばらつきはあるものの、全県的に堅果類の結実が見られる。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/yasei/kensei/soshiki/soshiki/kencho/yasechoju/index.html>

### 3. ブナ林の結実調査について

中部森林管理局では、平成17年度から管内国有林の主要地点（100箇所以上）においてブナの結実調査を行っています。

結実木の着果とシイナ（種子を割って中身がないもの「シイナ」といいます）などの種子の状況については、現在も引き続き調査中です。

種子の結果がわかり次第、ホームページでお知らせします。



【問い合わせ先】

林野庁 中部森林管理局  
森林整備部 技術普及課  
担当者：下平 明博  
電話：050-3160-6548  
FAX：026-236-2611

【問い合わせ先】

長野県 林務部 森林づくり推進課  
鳥獣対策・ジビエ振興室  
担当者：柳澤 俊一  
電話：026-235-7273（内線 3266）  
FAX：026-235-7279